

農林水産・食品分野の公募情報＜全国＋中国四国＞（2026年2月10日版）

※ 「赤字」は2026年2月3日以降の新規情報です。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「農林水産分野の技術開発に係る委託研究」

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/260205.html>

分野等：

1. 戦略的農林水産研究推進事業のうち老朽化する農業水利施設の健全性に対する不可視な影響要因等の監視技術の開発
2. 食料安全保障強化に向けた水稻の低コスト・多収栽培技術の開発
3. 輸出拡大に向けたニーズや付加価値の高い農産物の栽培・加工技術等の開発
4. スギ花粉米の実用化に向けた安全性・有効性の検証
5. 新品種開発を加速化する作物横断的育種効率化基盤の構築

公募期間：2026年2月5日～3月18日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「スマート生産方式SOP(スマート農業技術導入・運用手順書)作成研究」

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/173322.html

分野等：

スマート農業技術の導入を推進するため、主要な営農類型や技術体系ごとに、スマート農業技術の導入効果を着実に発揮させる栽培体系等(飼養管理体系を含む)やサービス事業者等を介した技術の運用方法を検証し、スマート農業技術導入・運用手順書を作成する研究について公募を通じて委託する。公募する研究テーマは以下のとおりである。

1. 水田作
 - 1) ドローン直播に加え、施肥、防除等へのドローンの汎用利用による超省力的・低コスト生産体系の確立
 - 2) 中山間地域における畦畔管理作業の効率化技術等の導入による超省力的・低コスト生産体系の確立
2. 畑作
センシング技術を活用した肥培管理の導入や地域の複数ほ場におけるロボット農機の効率運用等による高位安定生産体系の確立
3. 露地野菜・花き作
自動収穫ロボットや運搬作業の自動化技術等の導入による精密栽培管理体系の確立
4. 施設野菜・花き作
自動収穫ロボットや出荷調製の自動化技術等の導入による効率的生産・出荷体系の確立
5. 果樹・茶作
管理・運搬作業等における自動化技術の導入による効率的生産・出荷体系の確立
6. 畜産・酪農
家畜個体識別・モニタリング技術等の導入による効率的な飼養衛生管理体系の確立

公募期間：2025年12月26日～2026年2月13日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/smart-nogyo/offering/koubo/2025-2.html>

分野等：

1. 重点課題対応型研究開発（民間事業者対応型）
特に必要性が高いスマート農業技術の開発を促進するため、スマート農業技術活用促進法に基づく重点開発目標に沿った民間企業等による研究開発を実施。
2. 低コスト・小型化等現場ニーズ即応型開発
中山間地域等の生産現場の即戦力となる技術の開発・実用化を推進するため、「低コスト」や「小型化」等の現場ニーズに基づく研究開発を実施。
3. 技術改良・新たな栽培方法の確立の促進
開発技術を円滑に産地へ供給するため、メーカーとサービス事業者等によるプロトタイプ製造段階における改良や技術に適合した新たな栽培方法の確立を実施。
4. 先行的研究開発支援
スマート農業技術の研究開発を担う新たなプレーヤーの参画を推進するため、特に機動力、アイデアを有する高等専門学校や職業能力開発大学校等が独自の発想に基づく機構等を有するスマート農業技術を開発し民間企業と連携した供給につながる取組を実施。

公募期間：2025 年 12 月 26 日～2026 年 2 月 13 日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和 8 年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業」

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/open-innovation/offering/koubo/2026.html>

分野等：産学官が連携して取り組む、将来の農林水産・食品分野での社会実装を目的とした革新的な研究シーズを創出する基礎研究や、基礎研究等の成果を社会実装するための実用化段階の研究開発を支援する。

公募期間：2026 年 2 月 6 日～3 月 10 日

- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：「令和 8 年度スタートアップ総合支援プログラム(SBIR 支援)」

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/startup/offering/koubo/R08.html>

分野等：農林水産・食品分野における政策的・社会的な課題の解決や新たなビジネス創出に向け、SBIR 制度における指定補助金等の研究委託事業として、革新的な研究開発に取り組む研究開発型スタートアップ等を対象とする「スタートアップ総合支援プログラム(SBIR 支援)」を実施し、研究開発及び事業化の取組を支援する。

公募期間：2026 年 2 月 6 日～3 月 6 日（連結型研究課題は 3 月 23 日まで）

- ・林野庁：「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうち木材等の付加価値向上・需要拡大対策のうち木材需要の創出・輸出力強化対策のうち木質バイオマス利用環境整備事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R08koubo_1/08mhk0106.html

分野等：

1. 燃料材需要の増加に対応する林地残材の利用拡大のため、効率的な収集・運搬システムの開発や実証等の取組を支援する。
2. 「地域内エコシステム」の構築に向け、地域の関係者による実施計画策定のための協議会の運営、小規模な技術開発等の取組等に対して支援する。また、「地域内エコシステム」の普及のため、情報提供や相談対応、意見交換やビジネスマッチングの交流機会の提供、計画策定支援等の機能を持つプラットフォームを構築する取組を支援する。

公募期間：2026 年 1 月 29 日～2 月 20 日

- ・林野庁：「世界遺産の森林生態系保全対策事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R08koubo_1/08mhk0112.html

分野等：

1. 「小笠原諸島」における森林生態系保全のための技術開発
2. 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」における森林生態系保全のための技術開発

公募期間：2026 年 1 月 29 日～2 月 20 日

- ・林野庁：「森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策のうちスマート林業・DX 推進総合対策のうちスマート林業技術導入環境整備事業のうち「森ハブ・プラットフォーム」運営支援事業及び戦略的技術開発・実証事業」

https://www.rinya.maff.go.jp/j/supply/hojyo/R08koubo_1/08mhk0115.html

分野等：

本事業では、次に掲げる取組を支援する。

1. スマート林業・DX 推進総合対策のうち「森ハブ・プラットフォーム」運営支援事業
2. スマート林業・DX 推進総合対策のうち戦略的技術開発・実証事業
 - 1) スマート林業機械・機器の開発・実証
 - 2) ソフトウェア等の開発・実証
 - 3) 通信技術等の開発・実証

公募期間：2026 年 1 月 29 日～2 月 20 日

- ・水産庁：「令和 8 年度ウナギ種苗の商業化に向けた大量生産システムの実用化事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/260121_unagi-seedling.html

分野等：これまでの生物学的アプローチによる技術開発に加え、工学等異分野の技術の導入や産学官での連携を行うことで、さらなる省力化・省コスト化に向け大きな課題となっている①仔魚の生残率の向上、②仔魚期間の短縮を加速化させるべく、ゲノム育種、好適な餌料や効率的な飼育システムの開発等に取り組み、ウナギ種苗の商業化に向けた人工種苗大量生産システムの実用化に必要な知見を得る。

公募期間：2026 年 1 月 21 日～2 月 20 日

- ・水産庁：「令和 8 年度豊かな漁場環境推進事業のうち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/260121_su_akashio.html

分野等：海域ごとの赤潮・貧酸素水塊や栄養塩類不足による漁業被害への対策技術の開発・実証・高度化として、赤潮・

貧酸素水塊について、近年の発生状況も踏まえた予察、被害軽減等の技術の開発・実証・高度化を行うとともに、栄養塩類等の水質環境について、水産資源との関係やそれに及ぼす影響の解明等を行い、海域ごとの特性に応じた栄養塩類管理方策の検討・策定・提供を行う。

公募期間：2026 年 1 月 21 日～3 月 2 日

・水産庁：「令和 8 年度真珠産業海外展開強化事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/250203_37.html

分野等：

1. 連携強化推進事業
2. 次世代中核的人材支援事業
3. 育種技術開発事業

公募期間：2026 年 2 月 3 日～18 日

・水産庁：「令和 8 年度環境変化に対応した広域種の種苗放流による資源造成・回復効果検証事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/260203_7.html

分野等：

1. 資源造成実証事業
2. 環境変化に対応した増殖手法改良事業
3. 資源造成・回復効果検証事業

公募期間：2026 年 2 月 3 日～18 日

・水産庁：「令和 8 年度漁業系プラスチック資材の資源循環等推進事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/260203_pla.html

分野等：

1. 漁具リサイクルの推進支援
2. リサイクルのインセンティブにつながる取組等支援
3. 生分解性漁具の開発・実証支援

公募期間：2026 年 2 月 3 日～18 日

・水産庁：「令和 8 年度有害生物漁業被害防止総合対策事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/260203_34.html

分野等：

1. 有害生物調査及び情報提供事業
2. 有害生物被害軽減技術開発事業
3. 有害生物被害軽減対策事業

公募期間：2026 年 2 月 3 日～18 日

・水産庁：「令和 8 年度定置網漁業等における数量管理のための技術開発事業」

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/hozyo/2601.html>

分野等：定置網漁業等において混獲の回避や、魚種選択性を向上させる技術開発を行い、これらの技術の普及を促進することを目的とする。

公募期間：2026 年 2 月 3 日～18 日

・水産庁：「令和 8 年度さけ・ます等栽培対象資源対策事業」

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/260206.html>

分野等：

1. 新規栽培対象種資源対策事業（魚類、甲殻類）
2. 新規栽培対象種資源対策事業（二枚貝）
3. さけ・ます不漁対策事業

公募期間：2026 年 2 月 6 日～3 月 5 日

・水産庁：「令和 8 年度養殖業成長産業化技術開発事業」

https://www.jfa.maff.go.jp/j/gyosei/supply/itaku/260206_1.html

分野等：

1. 飼餌料コスト低減対策
2. 新たな技術（ゲノム育種価）を用いた優良系統の作出
3. 血縁関係を考慮した系統の作出
4. 気候変動等外部要因に適応したノリ養殖等の確立

公募期間：2026 年 2 月 6 日～3 月 6 日

- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和 8(2026)年度国際共同研究加速基金（国際先導研究）」
https://www.jps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/05_sendou/koubo.html
分野等：我が国の優秀な研究者が率いる研究グループが、国際的なネットワークの中で中核的な役割を担うことにより、国際的に高い学術的価値のある研究成果の創出を目指す。ポストドクターや大学院生の参画により、将来、国際的な研究コミュニティの中核を担う研究者の育成にも資する。
公募期間：2026 年 1 月 9 日～3 月 13 日
- ・JST：「2025（令和 7）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」
<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>
分野等：大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。
公募期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日（随時選考・随時採択）
- ・JST：「ベルモント・フォーラム CRA（共同研究活動）課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_belmont_ocean2025.html
分野等：海洋：自然環境と人類の幸福に向けた生物多様性と生態系の持続可能性の希求
公募期間：2025 年 9 月 12 日～2026 年 3 月 6 日
- ・JST：「e-ASIA 共同研究プログラム 令和 8 年度採択「農業」領域 共同研究課題募集」
https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_easia_jrp_15th.html
分野等：
 1. Post-harvest and Agro-industrial Innovation
 2. Smart and Climate-Resilient Farming公募期間：2025 年 12 月 17 日～2026 年 3 月 31 日
- ・NEDO：「2026 年度研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業/ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP）/開拓コース」
https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100510.html
分野等：

ディープテック分野での技術シーズを活用したアイデアの実現可能性調査を行う「NEDO Front-Runner（FR）」を公募する。FR は、NEDO が委嘱をした事業化支援人材「Accompany Runner」によるハンズオンの指導・助言を受けつつ、自ら起業することも視野に入れながら、技術シーズを活用したアイデアの実現可能性に関する調査として、以下等の活動を行って頂く。

 - ・技術シーズの活用方法に関する探索活動
 - ・市場ニーズに合わせた技術シーズの深化のための研究開発及びその方向性の決定
 - ・アイデアをもとにしたビジネスモデル作成・市場調査・試作品の製作公募期間：2026 年 1 月 5 日～2 月 24 日
- ・NEDO：「2026 年度 NEDO 先導研究プログラム/フロンティア育成事業」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00111.html
分野等：
 1. 地下未利用資源の活用/天然水素の生成増進・回収実現に向けた研究開発
 2. ネガティブエミッション技術の導入/海洋 CDR の工業的技術開発（低コスト CO2 回収技術）
 3. 自律化・省人化・デジタル化/海洋ロボティクスの省人化技術
 4. 脳・神経機能の回復・拡張や人機協働を実現するブレインテック・ニューロテック/脳・神経活動の非侵襲的計測の高度化とその応用
 5. 量子センシング/光格子時計・原子時計・ダイヤモンド等 NVC の産業化に資する基盤技術開発公募期間：2026 年 1 月 26 日～2 月 27 日
- ・NEDO：「2026 年度 NEDO 先導研究プログラム/エネルギー・環境新技術先導研究プログラム」
https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00108.html
分野等：脱炭素社会の実現に向けて、課題の解決に資する技術シーズを発掘し、必要な場合には海外の研究機関等とも連携しつつ先導研究を実施することで、産業技術に発展させていくための要素技術を発掘・育成することを目的とする。これにより、国家プロジェクトを含む産学連携体制による共同研究等につなげていくことを目指す。
公募期間：2026 年 1 月 26 日～2 月 27 日
- ・NEDO：「2026 年度 エネルギー・環境分野における革新的技術の国際共同研究開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00104.html

分野等：

1. 逆浸透膜の再生利用を含む高度淡水化技術の国際共同研究開発
2. SiC ウェハ製造・評価技術の確立ならびに標準化提案に向けた国際共同研究開発
3. 次世代型地熱発電の実用化に向けた革新的要素技術に関する国際共同研究開発
4. 電力需要の柔軟性確保に向けた革新的技術の国際共同研究開発

公募期間：2026 年 1 月 26 日～3 月 26 日

- ・NEDO：「2026 年度 NEDO 先導研究プログラム/未踏チャレンジ」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00110.html

分野等：1. 次世代省エネエレクトロニクス、2. 環境改善志向次世代センシング、3. 導電材料・エネルギー変換材料、4. 未来構造・機能材料、5. CO2 有効活用

公募期間：2026 年 2 月 2 日～4 月 1 日

- ・NEDO：「2026 年度 脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00113.html

分野等：経済成長と両立する持続可能な省エネルギーの実現を目指し、「省エネルギー・非化石エネルギー転換技術戦略」で掲げる産業・民生（家庭・業務）・運輸部門等における重要技術を中心に、2040 年度に高い省エネ効果が見込まれる技術について、事業化までシームレスに技術開発を支援する。

公募期間：2026 年 2 月 9 日～3 月 17 日

- ・総務省（業務実施機関：合同会社デロイトトーマツ）：「令和 8 年度スタートアップ創出型萌芽的研究開発支援事業 ICT スタートアップリーグ」

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000443.html

分野等：起業または事業拡大を目指す個人、グループ、またはスタートアップが行う ICT に関する研究開発に対し、研究開発費の支援を行う。また、研究開発費の支援に加えて、事業化に向けた伴走支援を行うことで、より有用な研究成果を創出するとともに、同成果に基づくスタートアップの創出・育成を促進する。

公募期間：2026 年 2 月 3 日～3 月 24 日

■民間等

- ・一般財団法人杉山産業化学研究所：「2026 年度研究助成」

<https://www.sugiyama-c-i-l.or.jp/youkou.html>

分野等：主として「健康な暮らしを支える産業に寄与することを目的とする研究」とし、医薬、食品、健康、環境、衛生等の分野に結びつく研究領域とする。

公募期間：2025 年 8 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

- ・公益財団法人山田科学振興財団：「2026 年度研究援助」

https://yamadazaidan.jp/requirements/grant-bosyu_kenkyu/

分野等：自然科学の基礎的研究

公募期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 2 月 28 日

- ・一般財団法人糧食研究会：「2026 年度研究テーマ募集」

<https://www.ryouken.or.jp/josei/index.html>

分野等：食品機能（一次、二次、三次機能等）、食品評価（おいしさ、物性・食感等）、食品設計・加工・生産技術、食品安全、腸内細菌叢などに関する研究

公募期間：2025 年 10 月 16 日～2026 年 2 月 16 日

- ・公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団：「2026 年度研究助成」

<https://www.takanofoods.co.jp/company/foundation/subsidy.html>

分野等：

1. 豆類や穀類の生産技術（栽培、育種、植物栄養、根圏微生物等）に関する研究
2. 豆類や穀類、並びにそれらの加工品の食品機能（栄養機能、嗜好機能、生体調節機能等）に関する研究
3. 豆類や穀類の加工、保蔵、流通技術に関する研究、並びにそれらの発酵に関連する微生物や酵素の探索、特性、利用に関する研究

公募期間：2026 年 1 月 9 日～3 月 4 日

- ・公益財団法人三島海雲記念財団：「2026 年度学術研究奨励金（自然科学部門）」

<https://www.mishima-kaiun.or.jp/assist/natural-science/>

分野等：食の科学に関する学術研究

公募期間：2026 年 1 月 9 日～2 月 28 日

- ・一般財団法人キーコーヒー柴田裕記念財団：「2026 年度研究助成」

<https://key-ysfoundation.jp/requirements.html>

分野等：

1. 農作物とその加工に関する基礎的調査及び研究
2. おいしさに関する研究
3. 外食に関する研究
4. 気候変動に関する研究
5. コーヒーの品種と栽培に関する基礎的調査及び研究

公募期間：2025 年 12 月 15 日～2026 年 3 月 27 日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2026 年度生命科学研究助成」

<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/life.php>

分野等：生命科学分野における新たな発見に貢献し、当該分野の進歩・発展の基盤となる独創的な研究

公募期間：2026 年 1 月 6 日～3 月 2 日

- ・公益財団法人武田科学振興財団：「2026 年度ライフサイエンス研究助成」

<https://www.takeda-sci.or.jp/research/assist/lifescience.php>

分野等：生命科学分野の進歩・発展に貢献し、人類の健康増進に寄与する独創的な研究

公募期間：2026 年 1 月 6 日～3 月 9 日

- ・一般財団法人東洋水産財団：「2026 年度学術奨励研究」

<http://toyosuisanzaidan.or.jp/academic/index.html>

分野等：

1. 食品の加工・保蔵に関する研究
2. 食品の安全性に関する研究
3. 食品の機能性に関する研究
4. 食品または水産分野におけるバイオテクノロジーに関する研究
5. 食品の未利用資源（または廃棄物）の有効利用に関する研究
6. その他食品科学に関する研究 等

公募期間：2025 年 12 月 24 日～2026 年 3 月 25 日

- ・一般財団法人金森財団：「2026 年度研究助成」

<http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境・エネルギー関連、材料工学、農学（機能性食品等）

公募期間：2026 年 1 月 5 日～4 月 20 日

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2026 年度研究助成」

<https://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2026 年 1 月 6 日～8 月 31 日

- ・公益財団法人日本生命財団：「2026 年度ニッセイ財団 環境問題研究助成」

<https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02.html>

分野等：

1. 学際的総合研究
 - 1) 持続型社会の構築に向けた地域循環共生圏の形成
 - 2) 自然再生による持続性ある地域づくりと生物多様性の回復
2. 若手研究・奨励研究

ニッセイ財団の「助成の趣旨」を踏まえた環境問題研究で、若手研究者の基礎的研究・萌芽的研究や新しい分野への挑戦的研究（特に課題は設定していない）

公募期間：2026 年 1 月 13 日～3 月 24 日

- ・特定非営利活動法人酵母細胞研究会：「地神芳文記念研究助成金 2026 年度募集」

<http://www.yeast.umin.jp/fy2026jigami-fund.html>

分野等：酵母に関する生物科学的研究であれば基礎あるいは応用の別を問わない。また、糖鎖に関する研究は生物種を問わず、基礎あるいは応用の別を問わない。

公募期間：2026 年 1 月 15 日～4 月 17 日

- ・公益財団法人中山人間科学振興財団：「第 35 回（2026 年度）研究助成」

https://nakayamashoten.jp/wordpress/zaidan/award_information/

分野等：生命科学、人文科学、社会科学、理工学、農学などの幅広い分野において、人間の科学に関する独創的な研究をしている研究者や、将来の中山人間科学賞につながる可能性のある研究に取り組む意欲的な研究者を助成対象とする。

公募期間：2026 年 1 月 20 日～3 月 31 日

- ・公益財団法人 荏原 昌山記念文化財団：「2026 年度研究助成」

<https://foundation.hatakeyama-museum.org/grants/>

分野等：風水力・流体機械、環境・エネルギー・バイオマス、半導体製造装置及びプロセス

公募期間：2026 年 1 月 30 日～3 月 19 日

- ・公益財団法人天野工業技術研究所：「2026 年度研究助成金（前期募集）」

<https://zai-amano.or.jp/grant/public/>

分野等：1. 機械・精密機械、2. 電気・電子材料、3. 化学、環境・エネルギー、4. AI の社会実装

公募期間：2026 年 2 月 1 日～28 日

- ・一般財団法人サムコ科学技術振興財団：「2026 年度第 10 回研究助成」

<https://www.samco.co.jp/foundation/recruitment/>

分野等：

薄膜・表面・界面に関する科学技術の発展に貢献する独創的な研究を助成することを目的として、以下の 4 領域を優先する。

1. 材料科学、2. ライフサイエンス、3. 環境・エネルギー工学、4. プラズマ工学

公募期間：2026 年 2 月 1 日～3 月 15 日

- ・一般財団法人水源地環境センター：「令和 8 年度 WEC 応用生態研究助成」

<https://www.wec.or.jp/support/season/index.html>

分野等：ダム貯水池に係わる生態系・水環境（上下流・周辺を含む）に関する研究

公募期間：2026 年 2 月 5 日～4 月 3 日

【中国四国地方支援事業】

< 広 域 >

- ・（一財）四国産業・技術振興センター：2026 年度事業化案件研究調査事業

<https://www.tri-step.or.jp/news/5745/>

分野：将来の事業化を目指し企業が取り組み中または検討中の技術開発・製品開発案件

公募期間：2026 年 1 月 19 日～2 月 13 日 15 時必着

対象事業者：四国内に本社または事業所を持つ中小企業等で、単独または他の企業等と共同で事業化を目的とした技術開発・製品開発を実施中あるいは実施予定のものとする。なお、他の企業等の所在地は問わない。

助成金額：100 万円/件

< 広島県 >

< 山口県 >

< 島根県 >

< 鳥取県 >

< 岡山県 >

- ・つやま産業支援センター：産学官連携による研究開発サポート補助金

<https://www.tsuyama-biz.jp/support/>

分野等：新商品の開発や新技術の導入のために、津山市内の大学・高等専門学校と実施する共同研究

公募期間：随時（2月末まで）
助成金額：補助対象経費の10/10（上限100万円）

<徳島県>

- ・（公財）阿波銀行学術・文化振興財団 2026 年度助成

<https://www.awabank.co.jp/kojin/news/2025/news20251224b/>

分野等：学術部門

- ① 地域共同研究助成（先進技術の研究開発への助成を通じて、徳島の将来を担う企業を支援し地元経済の成長を図るため、徳島県内の企業・団体が徳島大学大学院社会産業理工学研究部と共同で行う研究開発）
- ② 徳島大学研究開発助成（地域産業振興に結びつくと思込まれる徳島大学大学院社会産業理工学研究部における研究および活動に対する助成）

公募期間：2026 年 1 月 5 日～3 月 19 日

※締切日 2026 年 3 月 19 日（木）必着 <ただし、学術部門は徳島大学に 2026 年 3 月 6 日（金）必着>

助成金額：原則 1 件当たり上限 100 万円

<香川県>

- ・（公財）かがわ産業支援財団：かがわ中小企業応援ファンド等事業

<https://www.kagawa-isf.jp/support/fund/newfund/>

分野等：①新分野等チャレンジ支援事業、
②競争力強化研究開発支援事業、
③成長促進研究開発支援事業

公募期間：2025 年 12 月 4 日～2026 年 2 月 12 日 17 時必着

助成金額：上限①200 万円（2/3 以内）5 件程度、②一般枠 300 万円（2/3 以内）6 件程度、農商工枠 200 万円（2/3 以内）3 件程度、③500 万円（2/3 以内）3 件程度

<愛媛県>

<高知県>

- ・高知銀行：令和 7 年度 産学連携支援に係る助成金

https://www.kochi-bank.co.jp/zaidan/pdf/zaidanjosei_sr_info_200601.pdf

分野等：高知県内の大学等が保有する特許や研究技術等を活用して事業を展開する事業者の皆さまに対する助成事業を通じて、産学連携による共同研究やベンチャー企業の育成支援等

公募期間：2025 年 4 月 3 日～2026 年 2 月 27 日

助成金額：30 万円/事業回覧

ttyyuu